

第2回朝地町福寿大学学習会

7月18日(金)、第2回朝地町福寿大学学習会が開催されました。

「高齢者の転倒予防」をテーマに、大分赤十字病院の理学療法士 松本洋生 氏を招き、安全で快適な暮らしをおくるための身近な問題として学習しました。転倒を予防するには、骨量・筋力を維持する適正な運動が必要であり、体操を実践しながら対策法等についてご教授頂きました。今後の生活に役立てたいと思ったところです。



《みなさん、熱心に話をきかれていました》



《イスに座ってひざを伸ばす運動》

あさじ放課後チャレンジ教室(館外研修)

8月4日(月)、あさじ放課後チャレンジ教室は、九重町の八丁原発電所・九重青少年の家で館外研修を実施しました。バスでの移動中から雨が降り出し、発電所屋外での見学の範囲は限られましたが、展示館内での上映やスタッフの方の話を聞いて、発電の仕組みや地熱エネルギーについて学ぶことが出来ました。

また、九重青少年の家では、バーナを使い、焼き板でオリジナルの鍵掛けボードを工作し、1日楽しく、思い出に残る館外研修となりました。

同行いただきましたサポーターさん、本当にありがとうございました。



♪焼き板工作「オリジナル鍵かけボード」を作りました♪



青少年健全育成市民会議朝地支部運営委員会



7月25日(金)、令和7年度青少年健全育成市民会議朝地支部運営委員会が開催されました。役員改選の後、事務局より令和6年度活動報告と令和7年度活動計画について提案がありました。

また、朝地警察官駐在所の篠原氏より市内青少年問題の現状について報告があり、情報交換に移りました。「青少年の健全育成は、大人に課せられた使命である。相談に対応できる大人になろう。」と、委員の皆様から貴重なご意見を頂きました。



2025年度 第3回しゃくなげ学級学習会

7月23日(水)、「2025年度 第3回しゃくなげ学級学習会」を開催しました。大分県人権問題講師団の御手洗詳子氏を迎え「性の多様性の尊重について」をテーマに学習しました。

「性のあり方や多様性について改めて理解を深めることが出来た」、「自分自身の言動や無意識の思い込みを見直すきっかけとなった」など、受講者にとって深い気づきと学びの機会となりました。

性のあり方や個々の多様性、そして私たちが気づかぬうちに抱えている偏見等について、改めて見直すことや確認が出来たのではないのでしょうか。



新着図書のお知らせ

📖 C線上のアリア 《港かなえ 著》

📖 月とアマリリス 《町田そのこ 著》

📖 モリー先生との火曜日

《ミッチ・アルボム著 別宮貞徳 翻訳》

📖 侍たちの沃野^{よくや} 《植松三十里 著》

📖 私が見た未来 《たつき諒 著》

📖 はぐれ鴉^{がらす} 《赤神諒 著》

【絵本】

📖 100日後に死ぬ×(バッテン)ネズミ
《きくちゆうき 著》

📖 大ピンチずかん 2

📖 大ピンチずかん 3

《鈴木のりたけ 著》

📖 もっとおおきなたいほうを

《二見正直 作》